

環境影響評価集計表 環境影響に関する活動一覧

(調査実施年度：2019年度 対象年度：2018年度)

部局	No.	活動団体や学会・講演会の名称・活動の名称など	氏名	活動の概要
人文学部	1	信濃毎日新聞コラム「停電時に役立つ自然エネルギー：太陽光パネルで電気確保」(2018年10月15日)	茅野恒秀	住宅用太陽光パネルを電力系統から自家消費に切り替えることによって停電時においても電力を自給できることを解説・紹介した。
	2	講演「エネルギー転換の社会構想と変革の道：信州から見える展望と課題」(2018年10月5日、第10回市民・地域共同発電所全国フォーラム、飯田市公民館)	茅野恒秀	長野県では「経済は成長しつつ、温室効果ガス総排出量とエネルギー消費量の削減が進む経済・社会構造(デカップリング)を有する地域社会」づくりが進んでいることを報告した。
	3	討論者「信州の環境と自然エネルギー」(11月23日、信州自遊塾第32回講座、松本市大手公民館)	茅野恒秀	立命館大学のラウパツハ教授の基調講演に応じて、長野県における自然エネルギー導入の現状や課題についてコメントした。
全学教育機構	1	松本市環境審議会委員	金沢謙太郎	松本市環境審議会に出席した(年数回)。
	2	平成30年度JST未来共創イノベーション活動支援信州大学理学部企画第3回サイエンスカフェ「五感で知る環境問題～信大生が出会った熱帯ボルネオの森の民～」、20180616	金沢謙太郎	熱帯雨林では森林伐採が進み、伐採した木材や伐採後植えられたアブラヤシから採れるパーム油が大量に日本へ輸出されていること等を報告した。
	3	エシカルコンシューマリズムに関する調査(未刊行)	林靖人	SDGsの中でも使う責任・作る責任該当するエシカル生産・エシカル消費を企業のブランディングに活用する可能性を研究。
生協	1	弁当容器リサイクル	食堂部	食堂製造の弁当の容器を回収してリサイクル原料として使用
	2	割りばしリサイクル	食堂部	食堂で使用された割りばしを回収して木材チップ原料として使用
	3	店舗内に環境関連書コーナーを設置	購買書籍部	店舗内に環境関連書コーナーを設置して、啓発活動を行った
内部部局	1	松本市ノーマイカーデー推進市民会議	代表者：濱田州博 担当：総務課	同会議の所属団体として、総会、松本モビリティウィーク&カーフリーデー、ノーマイカーデー街頭キャンペーンへの参加
	2	環境図書展2018	中央図書館	「ESD(持続可能な開発のための教育)」をテーマに、関連図書の展示・貸出を行いました。また、環境省のESDを紹介するポスターや文部科学省作成の冊子「ESDQUEST」なども展示しました。